

患者さんへ

**疫学研究**  
**「熱中症患者の医学情報等の即日登録による疫学調査」**  
**についての説明文書**

1. この疫学研究の目的

熱中症発生の実態調査であり、収集された情報が日本救急医学会熱中症に関する委員会（事務局・昭和大学）に送付され、他の参加施設からの情報とともに気象庁や総務省消防庁のデータなどと統合して解析されることによって、救急医療施設における熱中症患者の急増を即時に把握して関係諸機関へ警告することを目的とします。

2. 疫学研究に参加していただく対象患者さんの疫学研究期間

平成 28 年 7 月 1 日～平成 28 年 8 月 31 日

3. 疫学研究の方法について

受診した熱中症患者の診療録から年齢、性別、発症日、発症の時間帯（日中、夜間）、発生時の天気（晴れ、曇り・雨）、発生場所（屋内、屋外（日なた）、屋外（日陰）、屋外（夜間））、受診後の経過（入院、外来死亡、外来帰宅（外国人旅行者／身体障害あり））、重症度分類（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）、筋肉運動の有無（労作性、非労作性）に関する情報を入手し、これらを用います。

4. 疫学研究への参加の自由と参加のとりやめについて

この疫学研究に参加するかしないかはあなたの自由意思によります。参加をお断りになられても、不利益を受けることはありません。たとえそれが疫学研究中であっても、あなたはいつでも参加をやめることができます。その場合は担当医師に申し出てください。また、代諾者の方もあなたと同様に同意を撤回したり、中止の申し入れをすることができます。

なお、疫学研究の途中で同意を取り消された場合でも、現時点で考えられる最善の治療を行いますので、あなたにとって何ら不利益を受けることはありません。

ません。

5. あなたの人権・プライバシーの保護について

この研究では、個人を特定できるような氏名・診療カード番号・住所などの個人情報登録しません。また、人間関係や会話内容なども一切使用しません。施設内の個人情報管理者が、厳重に元データを保管・管理しております。ご心配な点がございましたら、下記当院担当科までお問い合わせください。

6. この研究に関連する危険性、健康被害について

この疫学研究は、診療録に記載された患者さんの情報を登録するもので、患者さんへの危険性や健康被害が起こる可能性は、一切ありません。

7. 費用の負担について

この疫学研究に参加することによる患者さんの費用負担は、一切ありません。

8. この疫学研究を担当する医師の氏名、連絡先

この疫学研究について分からないことやさらに詳しい説明が欲しい場合、気がかりなことがある場合は、いつでもご連絡ください。

疫学研究責任医師：

氏名： 松山重成 （所属：救急部） 連絡先：078-241-3131 内線 5518